

(有) 耕グループ

恵那市・高齢者介護

従業員数 / 男性16名 女性65名 計81名 ※令和5年11月現在

エクセレント
POINT

- ①メンタリング研修を実施し、対話を重視した職場づくり
- ②「健康経営」の取り組みに注力
- ③子育て・介護に優しい柔軟な働き方の導入



利用者へ寄り添う職員。

職員が自ら考え動く自主経営を目指す

耕グループでは、「職員が幸せになる会社をつくる」という目標を掲げ、職員が「自律」し、自ら考え行動する「自走型組織」を目指している。そのために全職員を対象に「メンタリング研修」(人としてのあり方を学ぶ研修)を月1回、オンライン

で実施。研修で学んだことを活かして、各職場で「メンター」(支援する人)と「メンティ」(支援を受ける人)を決め、定期的に1on1の意図的な「対話」を実施したり、職場会議に「オープンダイアログ」の手法などを導入して話し合いを行っている。今後も社内での「対話」が重視され、考え方の違いがあっても、お互いが理解しあえる「心理的安全性」の高い職場となるよう尽力していく構えだ。

また「ぎふ健康経営認定事業所」の認定を受け、社内の衛生委員会を中心に、職員の健康増進の取り組みを強化している。具体的には、ストレスチェックや健康診断結果に基づき相談などの丁寧なフォロー、職員有志によるダイエツト部の発足と運動講座の開催、労働環境のチェックと改善などがある。

産前・産後休業及び育児休業の



自然に囲まれた丘の上に建つ事業所全景。

取得や子育て中の女性職員などの働き方についても、当事者との個別相談を軸に、休業の延長、勤務日数・時間帯の変更など、柔軟な勤務形態の導入を図っている。

今後も、職員一人ひとりが自分らしく「イキイキ・ワクワク」働くことのできる職場を目指して更に取り組みを進めていく。